

# サンビオティック資材 生姜(露地大生姜)の栽培・施用基準

## 施用目的

1. 収量向上、病害軽減
2. 品質向上

施用基準(10aあたり) … 家庭菜園の場合は、1㎡あたり1/1000量を与えてください

## 土作り(畝立て前)

有機物投与 → 冬のうちに土作り(生物性、物理性、化学性の改善)

五穀堆肥 30袋 (牛糞堆肥などを使用する場合は、2～3トン程度)

苦土石灰 100kg ※pH6.0～6.5にする

※冬のうちに施用し、1～2回耕起しておく。暗渠など排水条件を整備。

## 元肥

有機百倍 5～10袋 (チツソ施用量に応じて)

鈴成 8～10袋

硫酸カリ 10kg (牛糞堆肥など施用した場合は、不要)

菌力アップ 10Lを200倍希釈して散布後、出来るだけ深く混和

※地域慣行肥料(高度化成など)を使用する場合は、鈴成5袋、菌力アップを施用する。

※土壌消毒の10日後に菌力アップを施用する。

※砂質土壌は、元肥を減らし、追肥をこまめに。

## 定植・発芽後

菌力アップ 200倍希釈液を1週間おきに灌水×1～2回

※発根促進と初期生育に大変重要です。

※降雨後に50倍希釈でまいても大丈夫です

## 追肥(6月下旬、7月中旬、8月上旬)

有機百倍 2～3袋

硫酸カリ 2～3kg

※地域慣行肥料に置き換えても良い。施用後、中耕・土寄せ(3cm程度)。

※1週間降雨がないとき(9月下旬まで、乾燥させないこと)

菌力アップ 5Lを200倍

糖力アップ 3kgを300倍程度に混合希釈して灌水

## 第3～4次塊茎肥大期(8月～)

コーソゴールド 300～500倍希釈 10日おきに葉面散布または灌水 3～4回

以上